

ネットを使って、どこでも、いつでも、誰でも情報を発信し、得られるようになった今。便利な反面、危険なことや、誰かを傷つけてしまうことも。みんなが気持ちよく利用できるよう、メディアリテラシーについて学びませんか？

2024年10月1日発行

松蔭中高図書館 はと時計 10月号

メディアリテラシー

library@shoin-jhs.ac.jp 担当：片山

メディアリテラシーとは…

「メディアの提供する情報をつかひこなす常識的な能力。リテラシー (literacy)とは、英語で「読み書きの能力」という意味。新聞、テレビ、雑誌などあらゆるメディアが伝える情報やメッセージを必要に応じて選択し、役だてる能力のことをいう。」

『総合百科事典ポプラディア15』ポプラ社 2021 p.192

メディアとは？メディアリテラシーとは？

『池上彰さんと学ぶ
みんなのメディアリテラシー
①メディアの役割とその仕組み』
池上彰監修 学研プラス 2015

メディアとは何か、その特徴や良い点、気をつける点などをわかりやすく解説。どうして、テレビ番組(NHK以外)は無料で見られるか、説明できますか？

『窓をひろげて考えよう
体験！メディアリテラシー』
下村健一著 かもがわ出版
2017

メディアから流れ込む情報を自分の頭で受け止める力、「メディアリテラシー」。“窓をひろげ”ながら、8つの体験を経て、情報を受け取る時のコツを学べます。

『娘と話す
メディアってなに？』
山中速人著 現代企画室
2009

メディアはどのように発達し、どのようにわたしたちの社会に影響を与え、変化をもたらしてきたのか…メディアとその歴史を知る一冊。

『10代と考える「スマホ」
ネット・ゲームとかしこくつきあう』
竹内和雄著
岩波ジュニアスタートブックス 2022

自分が、みんなが、毎日スマホを、どのくらい、どのように使っているか知っていますか？スマホとの付き合い方を考えてみよう。

『SNSの哲学
リアルとオンラインのあいだ』
戸谷洋志著 創元社 2023

SNSでの承認、使われている言葉、“つながる”とはどういうことなのか…「SNSを使っているあなた自身が何者なのか」を考えます。

『SNS別 最新 著作権入門』
井上拓著 誠文堂新光社 2022

本の表紙や「歌ってみた動画」、「ゲーム実況」は、許可なく投稿してもいいの？SNSに投稿する前に、知っておきたい著作権のことがわかります。

ウソ？ホント？信じる？信じない？

『フェイクニュースが
あふれる世界に生きる君たちへ』
森達也著 ミツイパブリッシング 2019

私たちが生きている「世界はグラデーション」で「多面的で多重的で多層的」。そして「すべての情報には、必ず誰かの視点が入っている」んです。メディアの与える情報がどういうものかを知って、上手に情報を使おう。

『“正しい”を疑え！』
真山仁著 岩波ジュニア新書 2022

“正しい”って何でしょうか。多くの人が言っていたら、バズってたら、“正しい”でしょうか。情報があふれる社会で、“正しい”を疑う力を身につける、その方法を紹介。クリステイアを読めば、疑う力が養える？！

メディア × 女性

『足をどかしてくれませんか。
メディアは女たちの声を届けているか』
林香里編 小島慶子、山本恵子ほか著
亜紀書房 2019

ジャーナリストや研究者、エッセイスト…様々な女性たちが、メディアのあるべき姿について考えを述べています。普段何気なく目にしているメディアについて、フェミニズムやジェンダーについて、考えさせられます。

『新おとめ六法』
上谷さくら著
KADOKAWA 2024

便利に使えるSNS。でも、投稿した・された言葉、写真、動画などでトラブルに巻き込まれることも。SNS・インターネットのトラブルだけじゃない、様々な“困ったとき”のために、法律を知っておきませんか。刑法改正に対応した新しい本が入荷！

メディア、ネット、SNS × 小説

『おなじ世界のどこかで』
藤野恵美著 角川文庫 2018

流れてきた動画に動揺する中学生、過去の自作のホームページにかつての夢を思い出す父親、ゲームの課金に違和感を持つ小学生…ネットのある世界で、リアルの自分を見つめなおす人たちの描いた連作短編集。

『死にたがりの君に贈る物語』
綾崎隼著 ポプラ社 2021

SNSでフォロワー数が三十万人を超える人気小説家 ミマサカリオリの訃報が投稿された。その翌朝、彼女の作品に心酔していた少女がベランダから身を投げて…。「言葉はナイフにも毛布にもなる」を感じずにはいられない物語。

『SNSトラブル連鎖』
NHK「オトナノベル」制作班編
金の星社 フォア文庫 2020

言いたいことが言えない、言葉が足りなかった、何を考えているのかわからない…SNSは便利だけれど、それがあゆみのモヤモヤも。本当に大切なこと、伝えたいことは何だったのか。

『歪んだ波紋』
塩田武士著 講談社文庫 2021

地方紙 近畿新報の記者 沢村は、チームのデスクからある一枚の写真を見せられて…虚偽の情報、訂正されない誤報、捏造されたニュースに翻弄される!!メディアとは、報道とは、真実とは何なのか。

『何者』
朝井リョウ著 新潮文庫 2015

これから就職活動にのぞむ学生たちの物語。誰でもSNSで自分の事を発信できるこの世界で、自分は「何者」か、等身大の自分とは。直木賞受賞、映画化作品。

『推し、燃ゆ』
宇佐見りん著 河出文庫 2023

「推しが燃えた。」…高校生のあかりは、アイドルグループ「まざま座」のメンバー上野真幸を推すことで、日々をなんとか過ごしている。そんなとき、推しが炎上して…。芥川賞受賞作品。

新着図書紹介

『電車で怒られた！「社会の縮図」としての鉄道マナー史』田中大介著

光文社新書 2024

電車の中で混んでいる時にリュックは前で抱えないと！と注意されたことがありますか？マナーは昔より悪くなっている？しかし昔老人が満員電車で窒息死し、赤ちゃんが圧死したことがあった。電車内のマナーがどう変わってきたかの歴史。



『隣の国の人々と出会う 韓国語と日本語のあいだ』斎藤真理子著 創元社 2024

似ていて違う。違うけど似ている韓国語と日本語。「なぜ韓国で詩がよく読まれるのでしょうか」「痛い人が多いからです」痛い、は日本語のイタイ人ではなく、「痛みを知る人が多かったから」。『82年生まれ、キム・ジヨン』を翻訳した著者がハングル

A 아 あ
啊



翻訳

の思想や歴史、文化を語ります。

『泳げないカワウソの生きるヒント 「成長」をめぐる生物学』稲垣栄洋著 だいわ文庫 2024

大人になると小さくなるアベコバガエル。イモムシを栄養が不十分なうちから成長させて退治する植物。ほ乳類の赤ちゃんが可愛いのはなぜ？ハサミムシの母親はこどもたちの最初のエサとして自分の体を与える。それぞれの生き物で生きる術が違う。人間だけがすばらしいわけではないと驚かせてくれる本です。

『賢者がみちびく占いのすべて 未来を見通す秘密の力』

ジュウェルス・ロッカ著 創元社 2023

ハリー・ポッターにでてきたカップ占いはカップの底の紅茶の葉の形を解釈して物語を読み解くのですが、その解釈する形（シンボル）が載っています。タロットカード、ルーン文字の意味、サイコロ占い、気象占い、猫占い（黒猫が横切ると不幸？いえいえイギリスでは吉兆です）、食べ物占い、ほくろ、星占い、月相占い、夢占いなど古今東西のさまざまな占い方法が紹介されています。

あなたは未来を占ってみませんか？



『あなたの犬を世界でいちばん幸せにする方法』

『あなたの猫を世界でいちばん幸せにする方法』

ザジー・トッド著 日経ナショナルジオグラフィック 2024

あなたの飼っている犬や猫を幸せにするにはどうしたらいいか？動物福祉の基礎「5つの自由」、犬特有の健康状態、やる気を引き出すトレーニング方法（犬猫両方）、犬の脳活動が活発になる事柄、飼い主と一緒に散歩する重要性、犬が食べてはいけない人間の食べ物、最期への最善の道、猫の感情の読み取り方、子猫の安全対策のポイント、（猫の）遊び＝捕食者としての本能を満たしてあげる、屋外に出るリスク、歯磨きの重要性、問題行動の原因、飼い主自身の不測の事態への準備、幸福度チェックリスト、データとファクトに基づいた役に立つ情報満載です。

『18歳までに子どもにみせたい映画100』

有坂壘著 KADOKAWA 2023

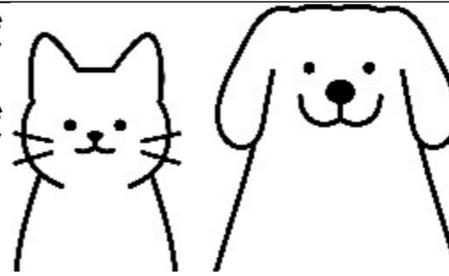
学校をズル休みした日に観る映画、時間を旅する、落ち込んだとき／上手くいかないとき、こんな職業もアリかも？、映画に音がなかったとき、学校では教えてくれないこと、これも実話？、ひとりでも大丈夫、父の大きな愛／母の深い愛、など25のテーマに沿って映画を紹介しています。

たとえば【ドキュメンタリー映画も観てみよう】の項では「グレタ ひとりぼっちの挑戦」でスウェーデンのグレタ・トゥーンベリが15歳で環境運動を始めたときの様子がわかります。それに関連して環境問題を考える映画として「ドント・ルック・アップ」「平成狸合戦ぽんぽこ」。あるいは【友達は大事にしろよ】では「ゴーストワールド」。理解してくれる友達がいれば最強！関連映画が「ロミーとミッシェルの場合」「スウィート17モンスター」ぱらぱらとめくって、コレ！と思うものを観てください。

『英語で読む日本の歴史をつくった女性たち』

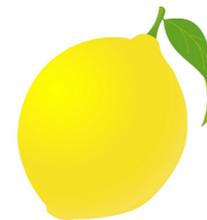
トーマス・ロックリー著 東京書籍 2022

日本史で重要な女性25人。特に今話題の清少納言と紫式部が英語対訳でマンガ、インタビュー、コラム、予備知識、質問形式で紹介されています。短い間にサクリ理解ができ、英語で日本史を紹介するときにも役立つでしょう。



『キッチンラボ 作って食べておうち実験！』露久保美夏著 偕成社 2024

砂糖の種類で味や食感のちがうクッキーを作る。焼く温度で違う色の飴ができる、琥珀糖はできたと数日後では食感が違う、砂糖の量を変えるだけでプリンやカップケーキの食感が変わる。塩で温度を下げてアイスクリームを作ったり、牛乳とレモンで手作りチーズを作ったり。科学の実験のように理由を知らながらクッキングを楽しみましょう。



夏休みの読書運動「未来」で作製したPOP優秀作を11月2日（土）まで展示しています。

そのあと11月11日（月）～16日（土）の宗教週間にチャリティブックセール実施します。（トライやるウィークも同時開催）1冊10円以上のご寄付をお願いします。

保護者の方にもご案内ください。土曜日は卒業生や、他の学校の小学生（男女）、中学生女子に開放中（サタデーライブラリー）。

